



4月14日(金) 遠足

穏やかな天候の下、3学年それぞれ遠足に赴き、友人との親睦を深めてきました。

学年主任からコメントと写真を頂きました。

1年生の遠足は琵琶湖のBSCウォータースポーツセンターに行きました。カヤック体験とクラス親睦バーベキュー大会の2本立てです。快晴・無風・高気温というカヤックをするにもバーベキューをするにも最適な環境の中で有意義な一日を過ごすことができました。

まだ入学して5日目という緊張感が漂う39回生に学年主任から出された宿題は「クラス全員の人の声を聞くこと」。この遠足をきっかけに新しいつながりが生まれたことでしょう。

遠足の締めくくりに行われたクラス対抗カヤックレースの結果は1位5組、2位6組、3位4組でした。



2年生

38回生は4月14日(金)、午前10時に渡月橋横の中之島公園に集合し、クラス記念写真を撮った後、班別行動を開始しました。すぐにソフトクリームを食べ始める者、出来たてのコロッケにかぶりつく教師、お土産物屋で大騒ぎをする班など、当日の暑いぐらいの気候にぴったりの笑顔と笑い声があちこちで弾けました。チェックポイントの清涼寺にはどの班もちゃんと全員そろって時間内に到着し、そこでも担任の先生を中心に記念写真大会が繰り広げられました。

午後2時半の集合

解散後も、もう一度渡月橋を渡って遊びに行く者、四条河原町に向かっていく者など、

京都観光をさらに続ける体力と意欲には脱帽でした。新しいクラスの仲間との交流が始まる良い機会となりました。



3年生

「もっている」37回生の遠足は3年連続の快晴！ソメイヨシノ、ヤマザクラ、そしてシダレザクラが咲き誇る京都円山公園に集合しました。クラス写真撮影後、清水寺、哲学の道、錦市場など京都市内を班別で散策しました。

京都まで自転車で来た人、外国人に道案内をした人、陶芸体験をした人、お腹いっぱいになるまで食べ歩きをした人など、新クラス誕生から4日という短い準備期間でしたが、それぞれしっかり計画を立て充実した遠足となりました。



2年生 ヒューマン基礎

4月25日(火) 2年生総合ヒューマン類型「ヒューマン基礎」の授業で、兵庫医療大学看護学部看護学科 岡田公江先生に来ていただき、『看護とは』をテーマに講義していただきました。「看護専門職(看護師・保健師・助産師)」や「高校生のうちに出来ること」などについて学びました。

生徒の感想より：

「看護師になるための進学方法もたくさんあり、高卒と大卒では違いがあるので、自分でもよく調べて夢に向かってがんばろうと思いました。」

「看護専門職につく場合の求められる力を聞きました。その求められる力は人間に関心を持つこと、コミュニケーション力をつけること、自分が健康な生活を意識すること、感情のコントロールをしっかりとつけることです。私はこの4つとも出来ていないことを自覚しました。保育に携わりたいのに、人間に関心がないのはおかしいと思うので、人間観察をし、その人が何を理解し、何を理解していないのかをみつけて手助けしたいです。」

